

科目名	義肢実習Ⅳ			授業の種類	実習/講義	講師名	
授業回数	30回	時間数	60時間 (2単位)	配当学年・時期	義肢装具士科3年	必修・選択	必修
〔授業の目的・ねらい〕 坐骨収納型ソケット（ICソケット）は、四辺形ソケットに対する批判的考察の中から産み出されてきた。本授業では、四辺形ソケットの問題点から坐骨収納型ソケットの利点への生体力学的理論の変遷を説明しながら、大腿義足ソケットのより深い理解を促す。また、ICソケットの為に、特有の骨盤の評価や採寸、採型、修正方法についても学習する。そしてICソケットの論理的な適合手順について教示する。							
〔授業全体の内容の概要〕 学生同士に、身体評価、採型、修正、適合までのデモンストレーション。 ソケットの生体力学的理論の変遷、ソケット適合のトラブルシューティング、大腿義足アライメントについての講義とチュートリアル							
〔講師の実務経験〕							
〔授業終了時の達成課題（到達目標）〕 坐骨収納型大腿義足の製作に必要な採寸・採型の基本的理論と方法について説明出来る。 坐骨収納型ソケット適合の論理的手順と問題解決方法について説明出来る。 四辺形ソケットから坐骨収納型ソケットに続く生体力学的適合理論についての議論を理解している。							
回数	講義内容						
1	座学①坐骨収納型ソケット（イントロダクション）						
2	座学②坐骨収納型ソケットのデザインの紹介						
3	座学③坐骨収納型ソケットの形状						
4	座学④坐骨収納型ソケットの修正						
5	座学⑤坐骨収納型ソケットの適合						
6	実習：DEMO(身体評価、採型)						
7	実習：学生練習(身体評価、採型)						
8	実習：学生練習(身体評価、採型)						
9	実習：学生練習(身体評価、採型)						
10	実習：学生練習(身体評価、採型)						
11	実習：学生採型(学生間)						
12	実習：学生採型(学生間)						
13	実習：学生採型(学生間)						
14	実習：学生採型(学生間)、モデル流し						
15	実習：学生採型(学生間)、モデル流し						
16	実習：DEMO(陽性モデル製作)、学生(陽性モデル製作)						
17	実習：DEMO(陽性モデル製作)、学生(陽性モデル製作)						
18	実習：DEMO(陽性モデル製作)、学生(陽性モデル製作)						
19	実習：DEMO(陽性モデル製作)、学生(陽性モデル製作)						
20	実習：DEMO(陽性モデル製作)、学生(陽性モデル製作)						
21	実習：DEMO(適合)、学生製作続き						
22	実習：学生(陽性モデル製作)						
23	実習：学生(陽性モデル製作)						

## 2022 年度

## 授業概要

科目名	義肢実習Ⅳ				授業の種類	実習/講義	講師名	
授業回数	30回	時間数	60時間 (2単位)	配当学年・時期	義肢装具士科3年		必修・選択	必修
回数	講義内容							
24	実習：学生(陽性モデル製作)							
25	実習：学生(陽性モデル製作)							
26	実習：学生(適合)							
27	実習：学生(適合)							
28	実習：学生(適合)							
29	実習：学生(適合)							
30	実習：学生(適合)							

## 【 準備学習・時間外学習 】

予習復習をすること

## 【 使用テキスト 】

書籍名	著者名	出版社
坐骨収納型大腿義足ソケットマニュアル	Michael Dillon	滋慶教育科学研究所 株式会社 滋慶教育事業部

## 【 単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など） 】

課題評価の合計点50% + 終講試験50%

\*ただし終講試験の点数が60%を満たさない場合は再試とする。